

ふくしまの里山
ふれあい自然保育

令和7年度 子ども里山教育支援事業

こども里山教育・自然保育のための 第3回 保育者・指導者合同研修会

令和8年 2月14日(土) 9:25~16:30

- 自然環境を活かした園外保育を実践するための考え方や事例、フィールドを選ぶ際のポイントや安全管理などについて学びます。
- 受講者には福島県から修了書を交付いたします。



会場：ふくしま県民の森 フォレストパークあだたら(福島県安達郡大玉村玉井長久保 68)

対象：対象A：里山教育・自然保育に関心のある保育者、保育者をめざす方

対象B：自然体験活動指導者(もりの案内人、自然体験関連有資格者等)

参加費：無料(ただし、会場までの交通費等は自己負担となります)

講師：柴田 卓 氏(郡山女子大学短期大学部 幼児教育学科 准教授)

庄子 佳吾 氏(仙台大学 体育学部 子ども運動教育学科 講師)

遠藤 史貴 氏(公財ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団 職員)



申込：令和8年2月11日(水)までに下記QRコードよりお申し込みください。

※申込期間内であっても定員(30名)に達した場合は、受付を終了いたしますので予め御了承ください。

申込先

ふくしま子ども里山教育・自然保育活動推進検討会事務局

(公社)福島県森林・林業・緑化協会

参加申込みはQRコードから→→→

お気軽にお問合せください

TEL：024-524-1480



この事業は「福島県森林環境税」を活用しています。





令和7年度 子ども里山教育支援事業



こども里山教育・自然保育のための 第3回 保育者・指導者合同研修会

開催要項

趣 旨：自然環境を活かした園外保育を実践するための考え方や事例、フィールドを選ぶ際のポイントや安全管理などについて学びます。受講者には福島県から修了書を交付いたします。

主 催：福島県、公益社団法人 福島県森林・林業・緑化協会

共 催：ふくしま子ども里山教育・自然保育活動推進検討会

日 時：令和8年2月14日(土) 9:25~16:30

会 場：ふくしま県民の森 フォレストパークあだたら(福島県安達郡大玉村玉井長久保 68)

対 象：対象A:里山教育・自然保育に関心のある保育者、保育者をめざす方 20 名程度
対象B:自然体験活動指導者(もりの案内人、自然体験活動関連有資格者等)10 名程度

参加費：無料

講 師：柴田 卓 氏(郡山女子大学短期大学部 幼児教育学科 准教授)

庄子 佳吾 氏(仙台大学 体育学部 子ども運動教育学科 講師)

遠藤 史貴 氏(公財ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団 職員)

内 容：9:15 受付開始(ビジターセンター内、「レクチャーホール」集合)

9:25 開会式

9:30 【研修1】

自然を活かした保育の効果と国内の動向

本研修の趣旨説明と子どもたちが自然環境で遊び、学び、成長する自然保育の意義について解説します。

10:40 【研修2】

フィールド散策(園外保育のコース設定、冬~春の自然の魅力と活かし方)

地域資源・コース設定の考え方や冬~春のアクティビティを安全に楽しく展開するための方法を学びます。

※ 積雪の際は雪遊びに変更となる可能性があります。また、荒天候等の際は室内アクティビティに変更となる可能性があります。

12:00 【昼食】

各自ご持参ください。

12:50 【研修3】

子ども里山教育支援事業活動報告・事例発表・ディスカッション

子ども里山教育支援事業の活動報告・事例発表と今後の里山教育・自然保育実践に向けた情報交換を行います。

14:10 【研修4】

どうする?「クマ対策」 講師:遠藤史貴氏(公財ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団)

クマ対策について、どのように対策すべきか、専門家を招いて検討します。

15:20 【研修5】

自然保育のリスクマネジメント(動物・事故事例編)

自然保育において、安全安心に活動するための動植物に対するリスクマネジメントについて学びます。

16:20 【閉会式】

16:30 【終了・解散】

持ち物：野外での活動に適した服装・靴、防寒具、帽子、軍手、雨具、タオル、着替え、筆記用具、昼食、飲み物 他
※施設内にカフェ、売店、自動販売機はありますが、持参されることをおすすめします。

申 込：令和8年2月11日(水)までに右記 QR コードよりお申し込みください。

問合せ：公益社団法人 福島県森林・林業・緑化協会 TEL:024-524-1480

